

授業科目	音響学 I (一般音響学)				
担当者	松井 理直				
実務経験者の概要					
学科名	言語聴覚専攻科	学 年	1 年	総単位数	1 単位
		開講時期	前期	選択・必修	必修

## ■ 内 容

音の周波数・音圧に関する基本事項を理解する。

## ■ 到達目標

周波数・波長の計算、dB の計算方法とその意味することに精通する。

## ■ 授業計画

- 第1回 音とは何か
- 第2回 振動の伝播と音圧波形
- 第3回 原波形の見方：音圧波形と粒子速度波形
- 第4回 周波数の可聴範囲と周波数・周期の計算
- 第5回 波長と周波数の計算
- 第6回 周波数レベル：オクターブの概念
- 第7回 音の高さ：mel 尺度
- 第8回 音の強さと音圧
- 第9回 デシベルの基本計算
- 第10回 強さレベルと音圧レベル
- 第11回 聴力レベルと聴覚検査関係
- 第12回 感覚レベルと聴覚障害
- 第13回 等ラウドネス曲線と音の大きさ
- 第14回 ソーン尺度と音圧との関係
- 第15回 複合音の特性

## ■ 評価方法

筆記試験 80%、小テスト 20%

## ■ 授業時間外の学習（予習・復習等）について

予習時間 1 時間程度。復習時間は個人の理解度によるが、1 時間程度。

## ■ 教科書

書 名：プリントを配布

## ■ 参考図書

## ■ 留意事項

授業中に分からないことがあれば、必ずその場で質問をすること。  
 質問は大歓迎なので、授業中に可能な限り内容を理解するようにしてください。  
 小テストを含む試験時に不正な行為があったと認められた者については、規定に定める第16条を適用し、当期科目の全ての試験を無効にする。

■ 講義受講にあたって